

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 公共施設の整備について	大震災から5年の歳月が流れようとしており、復興計画も正念場を迎えています。本年度で集中復興期間が終了する中で、今後の公共施設の建設に係る復興交付金を懸念し、次の点を伺います。
	(1) 平成30年10月供用開始を目指す、役場庁舎とその他の公共施設の総事業費は。
	(2) 役場庁舎等公共施設の建設に、今までどおり復興交付金は該当しますか。
	(3) 小中一貫校の建設について、国の理解は進んでいますか。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)
2 人口の定着について	本町は、被災地の中で最も人口減少率が高い町だが、反面、復興のトップランナーとして全国からの注目度は高く、ある面で勢いのある町でもある。何としても人口の定着を図る面から、次の点を伺います。
	(1) 仮設住宅、特に本町に所有権がある、野球場仮設住宅を目的外使用として活用できませんか。
	(2) 災害公営住宅が、被災者以外にも入居容認の

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 障害者雇用率は	方向だが、災害公営住宅がすべて完成した後で
	はなく、もっと早く門戸を広げることが出来ま
	せんか。
	(3) 高台造成地に、残区画が生じる可能性が高い
	と考えますが、有効活用する対策はありますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	障害を持っている方々の、社会参加を促すために
	障害者雇用促進法が制定されているが、宮城県は全
	国最低の障害者雇用率であり、大変残念な現状です。
	本町は新しい町づくりを進める中で、障害者がバリ
	アを感じない町づくりを進めるべきと考え次の点を
	伺います。
	(1) 本町役場の障害者雇用率はいくらですか。
	(2) 本町に、障害者雇用促進法の対象企業はあり
	ますか。あるとすればその障害者雇用率は。
	(3) 2013年度から、障害者優先調達推進法が施行
	されたが、本町の実績を示して下さい。
	(質問の相手：町長・担当課長)